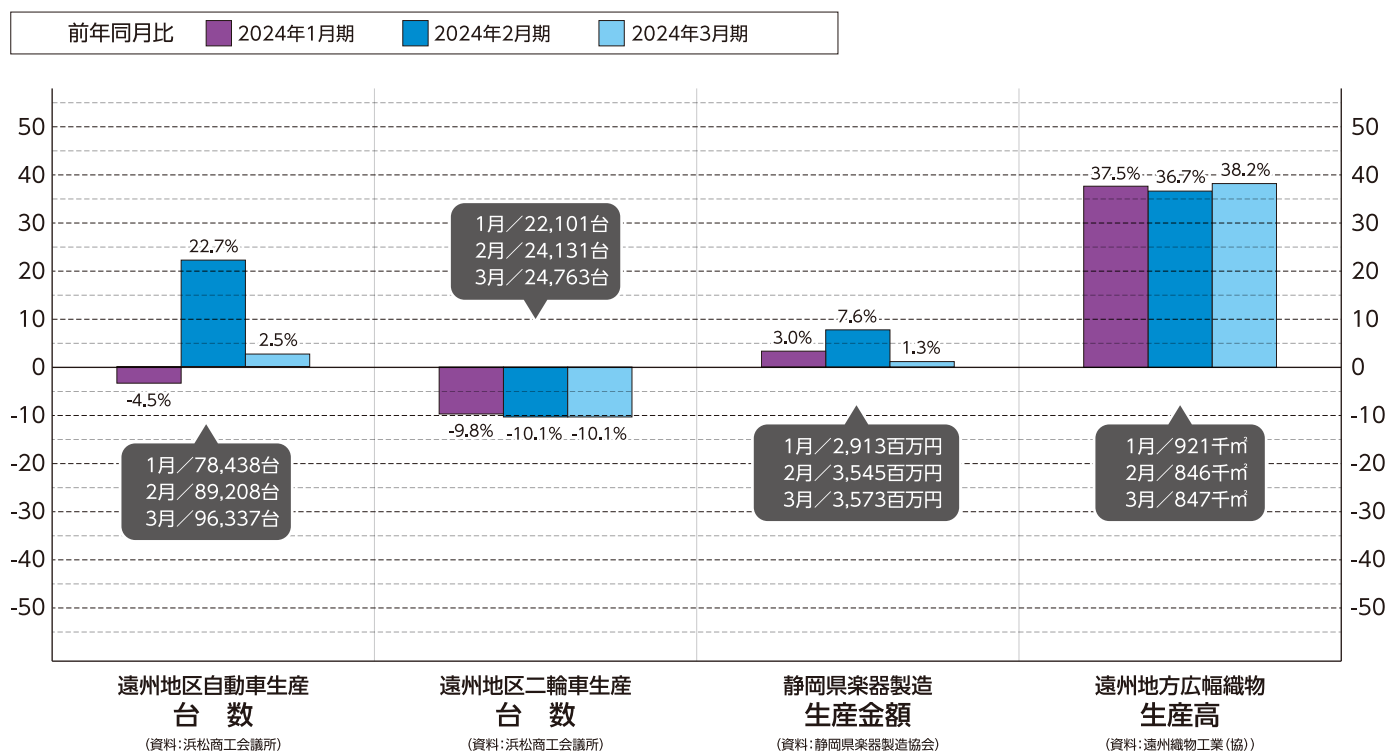


浜松地域の経済動向

2024年
3月を中心に製造業は自動車と楽器が堅調に推移し、
非製造業はインバウンドのホテル利用が急激に増加した。

自動車の生産台数は、自動車メーカーの認証不正問題の影響が短期間で解消したことにより前年同月を上回った。二輪車は引き続き減少傾向が続いている。楽器の生産金額は前年同月を21カ月連続で上回り、繊維も8カ月連続で上回った。運輸業(タクシー)は、ホテルの催事が増え、遠距離の送迎も増加している。ホテルの稼働率は、円安の影響からインバウンドが急激に増加し、稼働率が5カ月ぶりに60%を超えた。ガソリン価格は引き続き高水準で推移し、円安も進みコスト上昇が懸念される。

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



2024年3月における遠州地区の自動車生産台数は前年同月比2.5%増の9.6万台となり、自動車メーカーの認証不正問題等の影響は短期間で解消された模様。排気量別に区分して前年同月と比較してみると、軽自動車は5.3%増、小型四輪車は2.3%増、普通自動車は60.6%減となった。国内向けは4.4%増で2カ月連続で増加、輸出は3.4%減で7カ月ぶりに減少となった。

二輪車



2024年3月における二輪車生産台数は前年同月比10.1%減の2.4万台となり、9カ月連続の減少となった。国内向けは16.4%減となり5カ月連続で減少、輸出は9.5%減で9カ月連続の減少となっている。排気量別では、50cc以下23.9%減、51cc~125cc以下12.7%減、126cc~250cc以下40.5%増、251cc以上14.6%減となり、コロナ禍以降好調だった251cc以上の大型バイクも3カ月連続で減少となった。

楽器



2024年3月における楽器生産金額は前年同月比1.3%増の35.7億円となり、21カ月連続で前年同月を上回っている。生産金額は35億円超を維持している。分野別生産高を前年同月と比較してみると、ピアノ21.9%減、電子・電気ピアノ69.0%減、電子オルガン76.3%減、管楽器16.9%増となっている。

繊維



2024年3月の生産高は前年同月比38.2%増の847千㎡となり、8カ月連続で前年同月を上回った。対前年比は回復基調にあるが、コロナ禍以前の水準までは回復していない。暖冬による秋冬衣料の販売が思わしくなく、店頭・流通在庫の増加の影響が生産の低迷につながっていると推測される。また、このところの円安傾向により、糸の値段が更に増加する懸念がある。

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2024年3月におけるタクシー乗車人員は、前年同月比7.8%減の30.1万人となった。3月中旬よりホテルの催事が多く入るようになり、遠距離の送迎も増加した。また、日中の買い物客や通院客も戻ってきており、土日以外は配車に追われるようになってきている。

観光

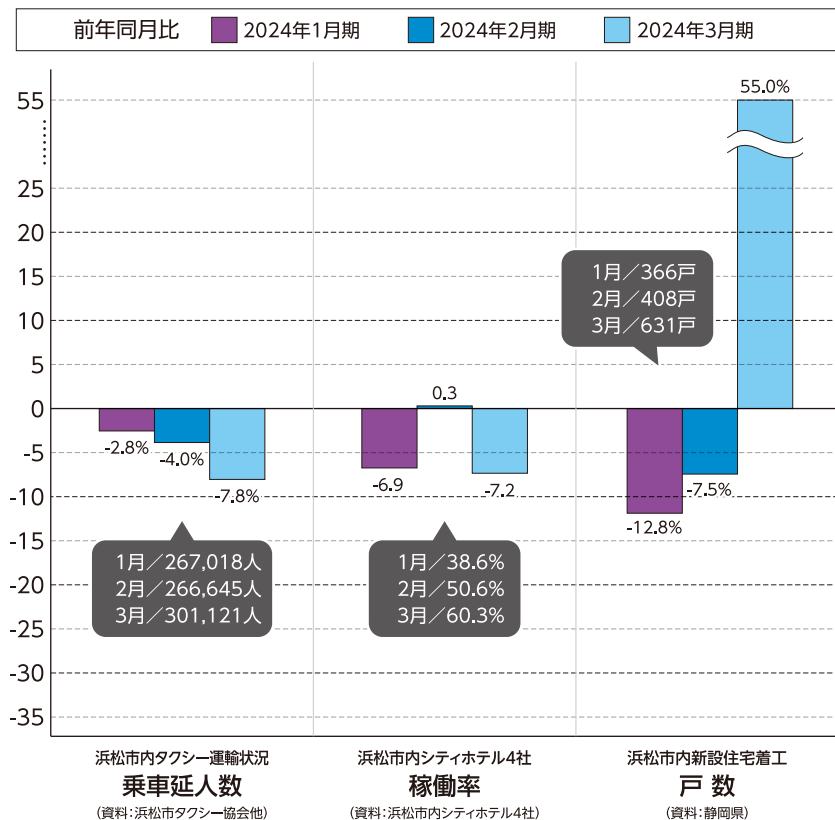


2024年3月の浜松市内ホテルの稼働率は60.3%であった。個人客は、観光・ビジネスともあまり伸びが見られなかった。しかし、円安の影響からかインバウンドが急激に増加した。やはり中国人が多いが、インド・東南アジアなども増えており、稼働率も5カ月ぶりに60%を超えた。

住宅着工



2024年3月における浜松市の新設住宅着工件数は、前年同月比55.0%増の631戸となった。内訳をみると、持ち家は136戸、貸家426戸、分譲住宅は69戸であった。持ち家は36戸減少したが、貸家は261戸の大幅な増加となり、分譲住宅は1戸の減少だった。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2024年3月の有効求人倍率は1.31倍となり、前年同月との比較では0.05ポイント上回り、前月との比較では0.04ポイント下回った。全国(1.28)との比較では0.03ポイント、静岡県(1.18)との比較では0.13ポイント上回り、浜松市の雇用情勢は全国および静岡県よりも人手不足感が強い。

倒産企業



2024年3月における静岡県信用保証協会浜松支店の代位弁済件数は30件、金額は3.0億円だった。前年同月との比較では件数が6件、金額も1.4億円の減少となった。件数は8カ月ぶりに前年同月を下回った。ゼロゼロ融資の返済が始まり代位弁済は増えたが、若干の落ち着きが見られるようになってきた。

ガソリン価格



2024年3月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり175.6円で前年同月との比較では9.6円増加した。前月との比較では0.5円の減少となったが、4カ月連続で175円を上回り高水準で推移している。物流の2024年問題と合わせて、輸送業界はコスト上昇への対応に追われている。ガソリン価格高騰は多くの企業や消費者にも影響を及ぼしている。

外国為替



2024年3月の外国為替は1ドル149.63円となり、前年同月との比較では15.78円の円安となった。前月との比較でも0.21円の円安となり、150円間近となっている。輸入材料などのコスト上昇が懸念される。

